

# 令和6年第2回定例教育委員会

令和6年2月19日(月)午後2時00分  
江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長 委員 委員 委員 委員	黒川 淳 司 林 大 輔 須田 壽美江 麓 美 絵 新 館 忠 義	説明員	教育部長 伊藤 忠 信 教育部次長 佐藤 学 学校教育支援室長 総務課長 堂 前 敦 総務課主幹 山崎 浩 克 学校教育課長 鎌田 和 仁 学校教育課参事 稲田 征 己 学校教育課参事 浅木 義 博 教育支援課長 清水 さおり 給食センター長 三浦 洋 生涯学習課長 田中 紀 克 スポーツ課長 堀井 修 スポーツ課参事 稲垣 恭 典 情報図書館長 表 誠 郷土資料館長 兼平 一 志 総務課総務係長 河崎 真 大	記録員 傍聴者	なし
-----	-----------------------------	---	-----	--	------------	----

## 1 報告事項

- (1) 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
- (2) 令和5年度江別市青少年文化賞等の表彰について
- (3) 令和5年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰について
- (4) 令和6年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について
- (5) 令和5年度江別市一般会計補正予算の査定について
- (6) 第3期江別市学校教育基本計画の策定に係る意見公募（パブリックコメント）の追加意見に対する対応について

## 2 審議事項

- (1) 令和6年議案第13号  
第3期江別市学校教育基本計画の策定について

## 3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 令和6年第3回定例教育委員会の日程について

会 議 録

黒川教育長

(開会)

ただいまから、令和6年第2回定例教育委員会を開会いたします。

本日の議事日程は、配付のとおりであります。

会議に先立ち、本日の会議録署名人を、須田委員にお願いいたします。

議事に入ります前に、お諮りしたい事項がございます。

本日の報告事項のうち、報告事項(2)及び(3)については、関連がありますことから、一括説明・一括質疑として進めてよろしいでしょうか。

(異議なし)

そのように確認いたします。

それでは、議事に入ります。

1の報告事項(1)令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についての報告を求めます。

稲田学校教育課長をお願いします。

稲田学校教育  
課長

それでは私から、報告事項(1)令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についてご説明いたします。

本件につきましては、令和6年1月にスポーツ庁から江別市教育委員会に集計結果が送付され、その内容を分析した結果について、ご報告するものであります。

資料の1ページをご覧ください。

調査の概要についてですが、対象となる学年は小学校5年生と中学校2年生であり、調査内容は8種目の実技調査と児童生徒及び学校に対する質問紙調査により構成され、スポーツ庁の実施要領に基づき、4月から7月にかけて各学校において実施しております。

次に、資料3ページをご覧ください。

体格と肥満度に関する調査の結果です。一番上の四角で囲んだ部分は調査結果の概要を、中断の表は男子のデータを、下段の表は女子のデータを記載しております。

データについては、今年度の江別市の数値と全国平均値50.0に対する相対的な位置を示すT得点を掲載したほか、全国・北海道の数値や江別市の令和4年度の数値を参考として併記しております。

はじめに小学校の体格についてですが、身長は男女ともに全国平均をやや上回り、体重は男子がやや上回り、女子はほぼ同程度であります。

肥満痩身傾向については、男子の肥満は全国平均を4.1ポイント上回り、痩身傾向はほぼ同程度です。女子の肥満傾向は全国平均とほぼ同程度であり、痩身傾向は2.3ポイント上回っています。

次に、4ページをご覧ください。

中学校の体格についてですが、身長・体重は男女とも全国平均とほぼ同程度であります。

肥満痩身傾向については、男子は肥満・痩身ともに全国平均とほぼ同程度で、女子は肥満が全国平均を2.3ポイント下回り、痩身が1.5ポイント上回っています。小中学校ともに、今後も日常の運動の奨励や食育の指導などに継続して取り組んで行く必要があると考えます。

次に実技検査の結果について、5ページから8ページにかけて記載しております。

5ページをご覧ください。

一番上の四角で囲んだ部分は調査結果の概要を、その下の表は各種目の成績とその点数を合計した体力合計点などのデータを、その下の縦の棒グラフは各種目のT得点を、その下の横の棒グラフは、良いほうから順にAからEまで5段階で評定した体力の総合評価を表しています。

中段にあります、実技調査T得点(男子)のグラフをご覧ください。

50の横線のラインが全国平均、左側の棒グラフが北海道平均、右側の棒グラフが江別市平均となっています。

江別市の小学校男子の特徴としましては、握力・反復横とび・立ち幅とびは全国平均を上回り、50m走は下回っております。体力合計点のT得点は51.5で、全国平均をやや上回る結果となりました。

次に6ページをご覧ください。

<p>黒川教育長 麓委員 黒川教育長 須田委員</p>	<p>小学校女子では、握力・反復横とびは全国平均を上回り、50m走は下回っております。体力合計点のT得点は51.3で、全国平均をやや上回る結果となりました。</p> <p>次に7ページをご覧ください。</p> <p>中学校男子では、握力、持久走が全国平均を上回り、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走はやや下回っております。体力合計点のT得点は49.7で、全国平均とほぼ同程度となりました。</p> <p>次に8ページをご覧ください。</p> <p>中学校女子では、持久走は全国平均を上回り、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、ハンドボール投げは下回っております。体力合計点のT得点は48.2で、全国平均をやや下回る結果となりました。</p> <p>続いて、9ページから14ページは児童生徒質問紙調査の結果です。</p> <p>9ページから11ページが小学校、12ページから14ページが中学校に対する質問紙調査の結果であり、それぞれの結果概要と男女別のグラフを記載しております。</p> <p>次に、15ページから17ページは学校質問紙調査の結果であり、それぞれの結果概要と小中学校別のグラフを記載しております。</p> <p>続いて、最後のページをご覧ください。</p> <p>こちらは、この調査をもとに江別市体力改善支援プランとして、まとめたものです。</p> <p>はじめに上段、調査の結果、明らかになった課題につきましては、イの実技では小学校の体力合計点は男女とも全国平均以上となりましたが、50m走では男女とも全国平均を下回っています。</p> <p>一方、中学校では体力合計点は男女とも全国平均以下となり、多くの種目に課題が残る結果となりました。</p> <p>今後はさらに疾走能力、全身持久力や柔軟性など体力向上に向けて取り組んで行く必要があると考えます。</p> <p>さらにオの全般的な課題としては、運動の楽しさを実感し、自ら体力・運動能力の向上を意識できる児童生徒の育成を、家庭と連携した学校内外の教育活動等の取組によって、特に実測値の改善からすすめていかなければならないと考えております。</p> <p>次に資料の下段、左側は課題解決に向けた学校の取組であり、小中一貫を意識した体力改善プランの作成と実施のほか、体育科の授業改善等に取り組む必要があると考えております。</p> <p>一方右側は、学校に対する教育委員会の支援であり、教職員の指導力向上に向けた支援のほか、北翔大学と連携した体力向上プログラムや走り方教室の実施などの人的・物的支援を進め、児童生徒の体力向上を図っていきたくと考えております。</p> <p>なお、この調査結果及び体力改善支援プランについては、各学校に情報提供を行い、今後の体力向上の取組に役立てていきたくと考えております。</p> <p>説明は以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>中学校の実技検査の結果を見せていただいて、中学校男子と女子の持久走がとても優れていますが、その理由がわかれば教えてください。</p> <p>それにつきましては、私からお答えいたします。中学校の調査には持久走とシャトルランの両方がありますが、持久走に参加している中学生は、部活動等で体力に自信を持っている生徒がこの持久走を選ぶ傾向があります。ですから、これを見ますと男子も女子も持久走に関しては、比較的T得点が高得点になっています。ところが、あまり得意と思っていない生徒たちは、持久走が苦手なのでシャトルランの方を選ぶ傾向がありますので、そうするとシャトルランの方が多くの生徒が参加しているのですが、成績が下がってしまうということが起こります。同じような持久系の持久走とシャトルランなのに、なぜこんなに大きな差があるのかと言いますと、自分で選べることによって差が生じてしまっているということも、要因としてはあると考えております。</p> <p>小学校も中学校も50m走のT得点が低くなっていますが、実際、私が指導しているバドミントンクラブの子ども達も、すぐく走るのを嫌がります。「走るよ」と言ったら、すぐに「嫌だ」と言ってきます。ですが、それでも走ることはスポーツをする上で、体力をつけるという意味でも一番大事なことだと思いますので、子ども達には「走ろう」と言いな</p>
---	--

稲田学校教育課長	<p>がら教えていますが、子ども達の気持ちがなかなか乗ってきませんし、やりたくないというのが実状です。それで今、北翔大学や右代啓介さんの走り方教室など、いろいろやっていただいていますので、そういったものをもっと取り入れてもらって、走る楽しさというのを子ども達にたくさん教えていただければと思っていますので、よろしくお願いします。</p> <p>今ほどご指摘いただきましたとおり、小中学校ともに走力に関しては課題を残す結果となりました。いろいろグラフを見ますと、これは江別市だけではなく北海道全体も走力が低いという結果が出ておりますので、冬季に外で運動ができなくなることも要因の1つと考えていますが、課題であることは間違いないと捉えております。教育委員会といたしましても、市内小学校において走り方教室の実施を続けておりますので、ご指摘のとおり、走ることの楽しさをわかってもらい、それを中学校に上がっても、引き続き走ることの楽しさを持ち続け、成長してもらえたらと思っています。</p>
林委員	<p>最後のページの体力改善支援プランについて、下段の右側に令和5年は小学校全17校で実施と書いていますが、実施学年は何年生なのでしょう。全学年で実施しているのでしょうか。</p>
稲田学校教育課長	<p>走り方教室の対象学年でございますが、教育委員会としましては、各小学校に対して、4、5、6年生の中で選択した上で実施してほしいと案内しております。また、令和5年の実績につきましては、北光小学校とモデル校である文京台小学校は全学年で実施し、そのほかの小学校は5、6年生を対象に実施しております。また、実施時期につきましては、運動会前ということで5月に各小学校で実施したところでございます。</p>
林委員	<p>走り方教室を活用して次年度に繋げていくという体力改善支援プランになっておりますので、5、6年生での実施が望ましいと思っているのと、時期的なことではございますが、走り方教室を受けてから運動調査を受けていく流れが理想ではないかと思うものですから、体力改善支援プランの中にそのような流れで実施されるように謳った方がよろしいのではないかと思います。</p>
黒川教育長	<p>若干、補足させていただきますが、この運動会前の全国体力・運動能力、運動習慣等調査というのは、小学校にとっては大変忙しい時期に多くの種目を調査しなければならないという負担感もややある傾向がございます。運動会練習の時期に終わらせてしまうという認識が、まだ各学校に残っているというのが毎年の反省で出てくるところでございます。林委員がおっしゃるように、この調査にも影響してくるものなので、例えば運動会が終わって気候も暖かくなり、体も走ることに慣れてきた頃に、じっくりとこの調査に取り組むというようなことも有効であるということは、教育委員会として何度も提言をさせていただいているところですが、若干学校としては、早く片付けて、宿泊学習や修学旅行などに力を入れていきたいという傾向もあり、引き続き走り方教室などを生かして調査に臨むということにも、ぜひ取り組んでもらいたいと指導を進めていきたいと考えています。</p> <p>ほかに質問等はございませんか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
田中生涯学習課長	<p>次に、報告事項(2)令和5年度江別市青少年文化賞等の表彰について、及び(3)令和5年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰について、以上2件を一括して報告を求めます。田中生涯学習課長お願いします。</p> <p>報告事項(2)令和5年度江別市青少年文化賞等の表彰についてご報告いたします。</p> <p>この賞は、芸術・文化の分野において活躍の著しい青少年に対し、成績に応じた賞を贈るものです。</p> <p>資料4ページの青少年文化賞・スポーツ賞選考項目基準をご覧ください。</p> <p>青少年文化賞等候補者ですが、文化賞の受賞者は、全国規模のコンクール等で3位以内に相当する成績を収めた候補者を、庁議の意見を聴き、市長が決定しております。</p> <p>また、文化奨励賞受賞者は、全道規模のコンクール等で優勝、又はそれに相当する成績を収めた候補者を、市長が決定しております。さらに、教育委員会賞受賞者は、全道規模のコンクール等で2位、3位の成績を収めた候補者を、教育長が決定しております。</p> <p>留意事項として、文化賞においては、原則として予選、選抜、選考を経て全国大会への出場権を獲得し、優秀な成績を収めた者とするなどの基準を設けております。</p>

<p>黒川教育長 堀井スポーツ課</p>	<p>昨年の12月から本年1月5日までの推薦受付期間を設け、広報えべつや市ホームページでの周知のほか、小中学校、高等学校、大学及び各種団体に推薦を依頼し、推薦された候補者の事績内容等の確認をしました。</p> <p>年齢等の要件は、文化賞・文化奨励賞につきましては、小学生以上24歳まで、教育委員会賞の文化部門につきましては、小・中・高校生としております。</p> <p>今年度の表彰に関する事績の対象期間は、原則として令和5年1月1日から12月31日の1年間としております。</p> <p>今年度の受賞者につきましては、資料1ページに文化賞の1団体と文化奨励賞の10個人及び1団体を、資料2ページに教育委員会賞文化部門の6個人及び4団体を掲載しております。各賞及びそれぞれの受賞者の氏名、事績等につきましては、記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと思います。</p> <p>また、参考資料としまして、年度別の受賞者数統計を3ページに添付しておりますので、あわせてご参照ください。</p> <p>以上です。</p> <p>堀井スポーツ課長お願いします。</p> <p>引き続き、私から、報告事項(3)令和5年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰についてご報告いたします。</p> <p>事績の対象期間、推薦受付期間、各賞の基準や決定方法は、文化賞等と同様であります。年齢等の要件が文化賞等とは違い、スポーツ賞、スポーツ奨励賞は小学生以上、大学生などを除く19歳未満、教育委員会賞のスポーツ部門は小学生・中学生としております。</p> <p>今回の受賞者につきましては、1ページにスポーツ賞の6個人3団体を、2ページから3ページにかけてスポーツ奨励賞の21個人11団体を、4ページから5ページにかけて教育委員会賞スポーツ部門の14個人10団体を掲載しております。</p> <p>各賞及びそれぞれの受賞者の氏名、事績等につきましては、記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと思います。</p> <p>また、参考資料としまして、年度別の受賞者数統計を6ページに、候補者の選考基準を7ページにそれぞれ添付しておりますので、あわせてご参照ください。</p> <p>なお、文化賞及びスポーツ賞等の贈呈式は、2月23日にえべあホールで開催予定であります。</p> <p>以上です。</p>
<p>黒川教育長</p>	<p>ただいま報告のありました、報告事項(2)及び(3)の2件について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
<p>堀井スポーツ課</p>	<p>次に、報告事項(4)令和6年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画についての報告を求めます。</p> <p>堀井スポーツ課長お願いします。</p> <p>報告事項(4)令和6年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について、ご報告いたします。</p> <p>資料の事業計画書をご覧ください。</p> <p>令和6年度の事業計画につきましては、財団の理事会並びに評議員会の議決を経て、市に提出されたものであります。</p> <p>事業計画書の1ページをお開きください。</p> <p>初めに、1 総括についてであります。令和6年度の事業計画は、市民皆スポーツをさらに推進するため、各種スポーツ教室及びスポーツ大会等を開催するとともに、市民体育館をはじめとする屋内体育施設や都市公園施設等の指定管理者として、市民サービスの向上に向けた管理運営を行うものであります。</p> <p>次に、2 スポーツ教室等開催事業から4ページの7 自主事業までは、令和6年度に予定している事業内容を記載しております。事業運営に当たりましては、これまでどおり利用者の利便性に配慮した弾力性のある運営とサービスの提供を図りながら、施設の利用を促進するとともに、利用者に満足していただけるよう努めていくこととしております。</p> <p>次に、5ページ及び6ページをお開き願います。</p>

	<p>令和6年度収支予算表の1 予定収支予算書につきまして、まず5ページの収入の部がありますが、主なものとして指定管理事業などの事業収入が、3億779万5,000円を予定しております。</p> <p>また、3の補助金収入は、江別市からの補助金として4,131万7,000円を予定し、これに基本財産運用収入と雑収入を加えた当期収入合計額は、3億5,211万4,000円を予定しているものであります。</p> <p>次に、6ページに移りまして、支出の部であります。1の補助事業費は、スポーツ大会開催等に係る経費として4,378万5,000円を、2の受託事業費は、屋外体育施設等の管理業務受託事業費として1,551万9,000円を、3の指定管理運営費は、指定管理施設の管理運営費として2億9,035万9,000円を、その他、自主事業費と予備費を加えた当期支出合計額は、3億5,211万4,000円となるものであります。</p> <p>なお、7ページに予定正味財産増減計算書を、8ページに予定貸借対照表を、それぞれ記載しておりますので、ご参照ください。</p> <p>以上です。</p>
黒川教育長	<p>ただいま報告のありました、令和6年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に、報告事項(5)令和5年度江別市一般会計補正予算の査定についての報告を求めます。</p>
山崎総務課長	<p>山崎総務課長お願いします。</p> <p>報告事項(5)令和5年度江別市一般会計補正予算の査定について、ご報告いたします。資料をご覧ください。</p> <p>前回の定例教育委員会におきまして、第1回市議会定例会に提出を予定している一般会計補正予算のうち、教育委員会所管分につきまして、財政部局の査定前の内容でご説明いたしましたが、過日、査定結果の通知を受けました。</p> <p>7款1項商工費、コミュニティセンター管理運営事業以下、査定の結果はお手元に配付している資料のとおりであり、教育部補正額の合計は、2億2,314万5,000円の増額となるものであります。</p> <p>今後は、2月22日から開催される第1回市議会定例会で審議の上、承認されることにより、補正予算として確定いたします。</p> <p>以上です。</p>
黒川教育長	<p>ただいま報告のありました、令和5年度江別市一般会計補正予算の査定について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に、報告事項(6)第3期江別市学校教育基本計画の策定に係る意見公募(パブリックコメント)の追加意見に対する対応についての報告を求めます。</p>
稲田学校教育課長	<p>稲田学校教育課長お願いします。</p> <p>報告事項(6)第3期江別市学校教育基本計画の策定に係る意見公募(パブリックコメント)の追加意見に対する対応について、ご説明いたします。</p> <p>本件につきましては、12月の教育委員会においてご報告したところでありますが、当方の不手際により、1名の方から寄せられた7件のご意見について、対応が漏れていたことが判明したため、本日あらためて市の考え方等を整理し、ご報告するものであります。</p> <p>資料の内容をご説明する前に、ここに至る経過等についてご報告いたします。</p> <p>今回の意見募集は、令和5年9月1日から令和5年10月2日にかけて、当計画のほか第10期江別市社会教育総合計画、第7期江別市スポーツ推進計画、第4期江別市子どもの読書活動推進計画、江別市いじめ防止基本方針のあわせて5計画について同時に行っておりました。</p> <p>この方からのご意見は、意見募集期間最終日の令和5年10月2日に、メールにより、</p>

<p>黒川教育長</p> <p>稲田学校教育課長</p>	<p>同時期に意見募集を行っていた他課のアドレスに提出をされておりました。</p> <p>しかしながら、そのメールが当課には転送されず、情報共有が図られていなかったため対応が漏れてしまい、先日2月9日にご本人から確認のお電話をいただいたことにより、事態が判明したものでございます。</p> <p>こうしたことは、ご意見を提出いただいた方はもとより、市民の皆様に対して市民参加の機会を損ねうる行為であり、大変申し訳なく思っております。今後は、複数名によりメールをチェックする、重要なメールは必ず印刷して情報共有を図るなど、再発防止に向け業務改善を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>なお、追加となったご意見と市の考え方につきましては、事前に学校教育基本計画策定懇話会委員への説明を行い、ご了承いただいたところでございます。</p> <p>また、ご本人へは今回の件を謝罪した上で、後日結果をご報告する旨をご説明し、ご理解いただいております。</p> <p>それでは、パブリックコメントの結果についてご報告いたします。</p> <p>資料、第3期江別市学校教育基本計画（案）に対する意見公募（パブリックコメント）の結果と市の考え方についてをご覧ください。</p> <p>パブリックコメントは、令和5年9月1日から令和5年10月2日まで、約1ヶ月間行い、提出者数は前回ご報告した3人に1人加えて4人、提出件数は前回ご報告した3件に7件加えて10件となりました。</p> <p>7件のご意見の反映状況は、1件を区分A 意見を受けて案に反映するものとし、6件を区分C、案の変更はないが、今後の参考等とするものとして整理いたしました。</p> <p>続いて、2ページをご覧ください。</p> <p>寄せられたご意見と市の考え方ではありますが、No.1から3は既にご報告済みであります。3ページをご覧ください。</p> <p>No.4以降が、追加となったご意見であります。</p> <p>区分Aとして案に反映したNo.6につきましては、ロシア・ウクライナ問題に触れ、平和教育のさらなる充実に関するご意見です。</p> <p>このご意見に対して、市の考え方といたしましては、計画案第3章、江別市の学校教育が目指すものの目指す子ども像の本文中で、江別市の学校教育では、善き意思を持つ豊かな人間性に満ちあふれた子どもの育成を目指すことと記載されているものの、昨今の国際社会情勢を鑑みますと、平和に関する教育は今後ますます重要になると考えられることから、いただいたご意見を踏まえ、第4章施策の展開、基本方向4規範意識や思いやりの心など豊かな心を育成する教育の推進の基本的な考え方の本文中に、平和を願う心やという言葉を追記する形で反映いたしました。</p> <p>また、その他の6件のご意見につきましては、計画案の変更は行いませんが、今後さまざまな取組を進める上で参考にしてまいりたいと考えております。</p> <p>説明は以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、第3期江別市学校教育基本計画の策定に係る意見公募（パブリックコメント）の追加意見に対する対応について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>（一同了承）</p> <p>続いて、2の審議事項に入ります。</p> <p>審議事項（1）令和6年議案第13号 第3期江別市学校教育基本計画の策定についての説明を求めます。</p> <p>稲田学校教育課長お願いします。</p> <p>審議事項（1）令和6年議案第13号 第3期江別市学校教育基本計画の策定についてご説明いたします。</p> <p>本件につきましては、1月の教育委員会においてご審議、ご承認いただいたところでございますが、今ほどご報告いたしましたパブリックコメントの追加意見により、計画案の一部修正がありましたことから、あらためてご審議をお願いするものであります。</p> <p>資料をご覧ください。</p> <p>1の計画の名称は、第3期江別市学校教育基本計画であります。</p>
------------------------------	---

黒川教育長	<p>2の計画期間は、令和6年4月1日から令和11年3月31日までであります。</p> <p>3の計画案については、別紙のとおりであります。</p> <p>計画案の27ページをお開き願います。</p> <p>第4章施策の展開、基本方向4規範意識や思いやりの心など豊かな心を育成する教育の推進の基本的な考え方の本文中において、上から4行目下線部分のとおり、特別の教科である道徳を要として育成したい心として、正義感や公正さを大切にする心、他人を思いやり共に生きることを大切にする心の前に、平和を願う心や、を加える形で修正しております。</p> <p>なお、今回新たに修正した箇所は以上であり、それ以外は先日ご承認いただいた計画案に変わりはありません。</p> <p>以上ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしく願いいたします。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、令和6年議案第13号 第3期江別市学校教育基本計画の策定についてを承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>続いて、3のその他、次回教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。</p> <p>山崎総務課長お願いします。</p>
山崎総務課長	<p>次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、令和6年第1回江別市議会定例会の一般質問について、令和5年度全国高等学校総合体育大会江別市実行委員会の解散について、などを予定しております。</p>
黒川教育長	<p>また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、3月28日木曜日午前10時からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p> <p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は3月28日木曜日午前10時からということで、皆様よろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>以上をもちまして、第2回定例教育委員会を終了いたします。</p> <p>(閉会)</p>

終了 午後2時42分

署名人（教育長） 黒川 淳司

署 名 人 須田 壽美江